

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第98号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠
 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F
 TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194
 Email: iguren@kanagawa-iguren.com
 http://www.kanagawa-iguren.com

！APECで盆踊り「アラメヤ音頭」が披露されました！

芝 忠

11月横浜で開かれたAPEC（アジア太平洋経済協力会議）で「アラメヤ音頭」という盆踊りが披露されました。横浜市歌（森鷗外作詞）の2節目に、「されば港の数多かれど、この横浜にまさるあらめや」。横浜港に優るところがあるのだろうか、という意味です。かつて横浜港はアジアのナンバーワンでしたが、いまや出入り数や、コンテナ扱い量ですと他の港に負けています。歌詞は、100年前の開港50周年当時の状況です。

私は東京生まれ、東京育ちで、神奈川に移ってきて川崎が長かったので、横浜市歌にはあまり馴染みがないのですが、市民は小学校から歌っています。この歌が盆踊りに仕立てられました。

11月20日、横浜市中区の“にぎわい座”で開かれたシンポジウム「盆踊りから始まる地域活性化とコミュニティの再生」（横浜市歌で盆踊り実行委員会主催、神奈川異グ連共催）で、神奈川大学の小熊誠教授が、盆踊りはもともと先祖を祀る（まつる）ものでしたが、仏教の念仏踊りや、各地の民間習俗と結びついて、それぞれの特色が出るお祭りとなっている、現代は東京音頭や、高知よさこい節（ペギー葉山）、ドラエモン音頭・アラレチャン音頭など、イベント化しており、海外にも広がっている、今後は地域の人を結びつける場や作用を果たすだろう、また歌と踊りの新しいアイデンティティを生み出す癒し空間になると指摘されました。

パネルディスカッションでは、地域でアラメヤ音頭が盆踊りの主役になりつつある姿が紹介され、びっくりしました。「よこはまアラメヤ音頭の会」の設立総会がシンポの直前に開かれ、筆者も顧問の一人に指名されました。まだ踊れませんが。会長は野毛村田屋の藤澤さんです。

野毛活性化のツールとして私どもが発行している野毛新聞「浮世床ニュース」も14号になりました。先日も桜木町駅前のインフォメーションセンターの紹介で、連載中の「野毛坂物語」（有馬俊一執筆）が面白いからバックナンバーが欲しいと、女性2人が見えました。また「交流の輪」で紹介しているお店の客が増えたとか、うれしい情報もあります。間もなく発刊2年になりますが、次第に野毛地域に浸透しているようです。

私どもが、野毛地域の活性化をお手伝い始めて7年くらいですが商店街の幹部とも少しづつ顔なじみとなり、街中でも挨拶できるようになりました。何事も10年くらいは必要なのでしょう。

産学官交流サロンのコーナー

第42回三浦半島経済人サロンの開催案内

日 時：H23年01月24日（月）18:00～20:30（開場17:30）

場 所：神奈川新聞社・横須賀支社 5階会議室（横須賀市小川町21-9 京急横須賀中央 徒歩10分）

会 費：1,000円（ビールと簡単なおつまみ付）

<話題提供> 「もう一つの森づくり！」 NPO法人 海の森づくり推進協会 代表理事

鹿児島大学水産学部名誉教授 松田 恵明氏

申 込：神奈川異グ連事務局 八幡敬和 045-633-5142、 防衛大学名誉教授 鶴野省三 046-836-6785

第29回（11月8日）西湘サロンの報告

吉池正樹

今回は二つの会社を伊東市と小田原市に持ち、全国的に活躍されている社長さんのお話でした。

話題提供：「わが社の経営戦略」 — 2度の経営革新計画の承認を得て —

（株）伊豆リネンサプライ 東京伊勢タオル販売（株） 代表取締役社長 小野孝之氏

内 容：当社は宿泊施設で使う浴衣等のリネン類及び従業員のユニホーム提供、布団の販売・リースさらには部屋のアメニティ提案まで行う会社です。普通の旅館の浴衣の種類は男子用、女子用、各々に大、中、小程度しか揃っていない。これでは女性にとってあまりに洒落気が無いことに気付き、

早速、社長は「おしやれゆかた」と銘打って、特選30柄を用意して、客先旅館に持ち込んだ。これが、女性の泊り客の人気を得て、客先に評価され、評判になり広まっていった。これが9年前に承認を得た経営革新計画の内容である。

第2の経営革新計画承認は洗濯機から脱水機まで時間短縮に関するもので、これは、効率向上に大いに役立った。また、最近では団体客用に5色に色分けをしたタオル等のアメニティを用意した。これにより、同室のなかまの中で人のものを間違えて使うことが無くなり、これも客先の旅館より高い評価を得ている。

創業をして38年間、その間、工場が丸焼けになったり、石油高騰による経営圧迫等の経営危機があったが、いろいろ工夫することにより乗り越えることができた。

第30回西湘サロン開催案内 (西湘サロン5周年記念第一弾)

*日 時: **平成23年1月17日(月) 18:00~20:00 (開場17:30)**

*場 所: 小田原市第三区公民館 (小田原市栄町1-16-41)

*話題提供: 伝統を守り続けて**創業135周年「老舗呉服店経営を語る」**

~県の出前相談事業を利用して、**染物技術を活用し、新しい商品開発にも挑戦~**

山田呉服店 代表取締役 山田彰夫氏

小田原市街かど博物館2の一角に店舗を構え、店内では絹織物をつくる工程が詳しく解説され、染物の型紙なども展示されている老舗の社長さんのお話です。

*会 費: 1,000円 (ビールと簡単なおつまみ付)

*申 込: 異グ連事務局 島津、吉池、芝 045-633-5142

*平成18年3月西湘サロン第1回開始以来、皆様から暖かいご支援を頂き、平成23年で5周年を迎えることになりました。これを記念して**5周年記念3シリーズ**を計画しましたが、今回はその第一弾です。

<予告>

第31回第二弾: **H23年03月14日** 萬翠楼 福住治彦氏

第32回第三弾: **H23年05月09日** ガラス作家 濱館 寛氏

おなじみ尾上町サロン (ぶらり参加大歓迎!!)

日 時: **原則第一・三金曜日 (12月17日、01月07日、21日) 17:15~19:30**

場 所: 神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 参加費: 1000円 (現物も大歓迎)

話 題: **自由に持ちより (テーマの事前予約OK)** 問合せ: 芝、八幡、鈴木 045-633-5142

かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

まんてんプロジェクト

千田泰弘

- 11月17日、カナダ ケベック州の航空宇宙コンソーシアム CRIAQ と JASPA が国際協力に関する覚書を調印した。ケベック州はカナダの航空機産業の60%が集積し、CRIAQは世界唯一の研究開発コンソーシアムで100社以上が加入している。そのバックにはモントリオールにある国立航空機技術センターがあり、専らカナダの中小企業への技術指導、全世界からの技術評価試験を請け負っており、出会いから4年越しの交流が実って 今回の調印になった。本年5月にチェコ航空宇宙コンソーシアムと同様な覚書を締結しており、今回は第二弾である。
- 11月25日-27日、名古屋ポートメッセで開催された航空宇宙産業技術展2010に水上飛行機開発事業協同組合が出展した。

第114回日韓ビジネス協議会定例会開催案内

高橋導徳

12月度例会は休会にして**新年会**を開催する事に決めました。

日 時: **2011年01月26日(水) 例会16:00~17:00 新年会17:30~19:30**

場 所: 例会は神奈川中小企業センタービル 5階会議室

新年会は「だんまや水産 海鮮居酒屋」 桜木町店 TEL: 045-231-2239

講 演: **「高齢者から子供・まちなみの色彩環境いろいろ」**(有)色彩環境計画室代表取締役 葛西紀己子氏

申込先: T/F045-311-0094 高橋迄 mtakahas@tb3.so-net.ne.jp 携帯 080-3171-4069

シフト21 【<http://www.shift21.jp/>】

有村知里

12月定例会は、水戸証券株常勤監査役の原雅英様に「**証券市場からみた今後の経済情勢**」というテーマでお話をいただきました。来年を見据えた日本経済、世界経済の広い見地からのお話は大変参考になりました。

【新年プレゼン交流会 2011】のご案内

ビジネスは出会いから始まります。そして異業種交流会の役割は、多くの方の出会いの場の提供と交流を深めていただくことです。そこでシフト21では1月22日(土)に「**新年プレゼン交流会 2011**」を開催する運びとなりました。

事業紹介、製品・サービスの紹介、自己紹介など、参加者のプレゼンテーションと情報交換をしていただくように時間設定をいたしました。新たな年を迎えて、更なる事業展開を描かれているときに、ゲストの方にも多くご参加いただき実りのある交流会にしたいと思います。

■日時 **2011年(平成23年)1月22日(土) 14:00～** (開場 13時30分)

プレゼン交流会 14時～15時15分

懇談会 15時30分～17時20分

■場所 かながわ労働プラザ 5・6会議室

■参加費 会員：無料 ゲスト：2,500円

詳細は事務局までお問い合わせください。

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎。お問合せは有村まで。

(arimura-c@nifty.com)

第113回(11月24日)日韓ビジネス協議会報告

高橋導徳

- 企業紹介・・・「**韓国に会社を設立した苦労話**」 (有)オリエンタマシン 取締役 平手陽介氏
今年の5月に会社設立、会社名は“ICHIKAWA CREEPER(株)”で市川工業と共同経営、光明市鉄山洞、本格的にはこれからであるが板金加工、パンチプレスなどの機械製品や特殊品の輸出入などを中心に活動中。
- 韓国ソウルで開催した「産業技術フェアの報告」：9月29日から2日間、ソウルのロッテホテルにて開催。
(財)日韓中小企業情報交流センター(JK-BIC) 所長 初瀬川茂氏
(1)調達展示商談会11社、(2)日韓産業フェア19社、(3)日韓の諸機関による商談会51社、
(4)技術指導商談会36名。商談件数は210件で有望商談は20件であった。
- その後の「FX取り引き」について・・・PRISM 代表 島田弘一氏
前回、説明された「FX Duo」は米ドル、ポンド、を取り扱っていた。新ソフト「ゆうナビ」は米ドル、ユーロを取り扱うもので価格も24万円と前のソフトよりも安くなっている。FXの自動売買ソフトのメリットは楽しく幸せにそして遊び(趣味)を中心としたライフスタイルである。
- 講演：「**負荷分散による業務効率の飛躍的向上**」 MSC 総合事務所所長 福田祐二氏
(1)**新たな事業活動**、(2)**全社員の共通ミッションはコスト・ダウン**、(3)**基礎となる手法**、
(4)**業務の負荷バランス**、(5)**改善の基本的な考え方**。
経営革新は旧方式から飛躍して新方式を導入する必要がある。新しい財貨の生産、新しい生産方式の導入、新しい販売先の開拓、新しい仕入れ先の獲得、新しい組織の実現。人の適性配置に対する配慮、有効な「業務の分散」の考え方などを易しく理解しやすく解説された。

お知らせ**困った時の相談センター！**

1、一般法律相談、2、多重債務相談、3、離婚相談、4、相続相談、5 子供の人権相談、6、交通事故相談
7、外国人法律相談、8、消費者被害相談、9、働く人の法律相談、10、高齢者・障害者の権利擁護相談 等
費用：初回(30分)5,000～7,500円、多重債務相談は無料

県内のセンター(関内、横浜、みなとみらい、川崎、横須賀、小田原、海老名、相模原、鎌倉)

横浜弁護士会総合法律相談センター<http://www.yokoben.or.jp> 関内(本部)法律相談センター045-211-7700

<p align="center">補助金・助成金説明会、相談会</p> <p>第1回：H22年10月20日(水) 13:30～16:30 済 第2回：H22年12月07日(火) 13:30～16:30 済 第3回：H23年02月22日(火) 13:30～16:30</p> <p>いずれも神奈川中小企業センタービル 6F 大研修室 内容：①SBIR 制度の説明 (最新情報) ②申請書作成事例 ③無料相談会</p> <p>主催：神奈川県技術士会、神奈川産業振興センター 045-210-0337 kcea@k06.itscom.net</p>	<p align="center">特許情報活用セミナー</p> <p>第1回：初心者向け特許・実用新案 済 10月07日 13:30～15:30 大和市生涯学習センター 第2回：中上級者向け特許・実用新案 済 11月25日 13:30～15:30 神奈川県産業技術センター 第3回：エキスパート検索 済 12月9日 13:30～15:30 神奈川県産業技術センター 第4回：外国特許 1月14日 13:30～15:30 神奈川県産業技術センター 第5回：特許電子図書館の検索 2月18日 13:00～16:00 大和市生涯学習センター 第6回：特許分類検索の紹介と実習 2月24日 13:00～16:00 大和市生涯学習センター</p> <p>問合せ：神奈川県産業技術センター 企画調整室 tel046-236-1500 申込み：氏名、所属、住所、連絡先を fax046-236-1528 受講料：無料 参加回毎の申込み 可</p>
<p>KAST 勉強会 製造現場で考える環境規制 日 時：H23年01月19日(水) 13:00～17:00 テーマ：低炭素社会の実現に向けた動き 会 場：かながわサイエンスパーク内研修室 (川崎市高津区板戸 3-2-1KSP 西棟) 定 員：60名 参加費：無料 申込み：FAX044-819-2097 へ氏名、所属、連絡先を</p>	

投稿

神奈川工科大学から発信する環境・エネルギーシンポジウム 2010

(南極からの実況中継報告を含めて) の聴講記

魚崎誠也

11月20日に表題のシンポジウムがあった。長い標題になったが、貰った論文集の表題そのままを記して雰囲気分かって頂くことにした。厚木市の北部にある神奈川工科大学は本厚木駅からバスで約20分のところにある。不便ではあるが、まわりは広々として環境の良いところであった。全部を紹介するスペースもないので、シンポジウムの中で表題の「南極との実況中継」の様子と、「スマートソサイアティと東京電力と今後の取り組み」での話を紹介したい。

南極とは、時差が6時間なので、こちらの15時と昭和基地の9時との交信だった。映像と音声少しづれてるのが気になった。神奈川工科大学は、小型風力発電機を提供していることから交信することになったものである。基地の所長さんから、基地では2台のディーゼル発電機で電力を賄っているが、故障すると30分以内に復旧しないとすべてのものが凍ってしまい、大変なことになる話があった。やはり過酷な環境だと分かった。

東京電力のS理事の低炭素化社会に対し、今後、3兆円の予算で取り組む話があった。場にそぐわないこととは分かっていたが、質問してみた。その予算に電柱の地中化の予算は入っていますかと。S氏も地中化は景観にはぜひ必要と云いながら予算には入っていないとのことであった。電柱地中化では、日本が一番遅れているのに。

事務局のコーナー **今年一年有難うございました、良いお年をお迎えください!**

最近読んだ書籍から

「言い残された言葉」 曾野綾子 光文社 “自分の傷をなめる” から引用

精神的後遺症 (PTSD) を治すには、必ずケアが必要なのだと言わんばかりの社会の空気は、片手落ちなのである。**依頼心の強い自分の心身の不調は全て外に原因があるとしたがる軟弱な個性**が出現する。PTSD を治すために、周囲が温かく接するのが悪いのではない。しかしはっきり言って、自分の傷～心のものであろうと肉体のものであろうと～を本当に治せるのは自分だけである。もちろん肉体の傷には医師や薬が要る。そして心の傷を治すには、周囲の愛が要る。しかし愛もまた当人が、その強さと健やかさの中から、愛を受け入れる土壌を用意しなければ外からの愛も定着しないのである。

神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください (無料)

【月】 荒 直孝 ③田中弘一 【火】 八幡 敬和 児玉 英二 【水】 杉本 明子 (芝 忠)

【木】 松井 利夫 【金】 ①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail : iguren@kanagawa-iguren.com

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail t-onogawa@pro.odn.ne.jp 小野川へお送りください。
神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!